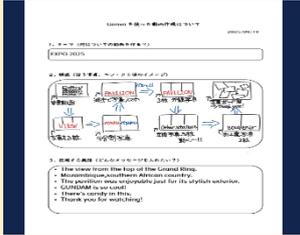


事例名			
紹介動画の作成			
校種・学年	高等学校・2年		
教科・科目・単元・題材	英語科・英語コミュニケーションⅡ		
学校名〈任意〉	—	事例報告者氏名〈任意〉	—
機能名（アプリ名）	語彙・表現復習(Kahoot!) 動画作成(Canva) 進捗確認・提出機能等(ロイロノート)		
ICT 活用のポイント			
<p>Kahoot!を活用することで、間延びせず短時間でアウトプット活動をすることができる。また、正答率の低い問題は繰り返し解答させることで、既習事項の定着を図ることができた。</p> <p>動画作成に関しては、テキストだけでなく、生徒が各自で撮影した写真や動画、Canva 内のテンプレートやBGMを使用することで生徒は自分の作品をより豊かに表現できる。</p>			
活用場面			
<p>① Kahoot!を用いて既習事項及び、重要表現の復習を行う。(図1)</p> <p>② 動画のイメージをロイロノートの共有ノートで見せ合い、生徒同士の意見交換を促す。(図2) 英語表現について添削の必要があれば、教員が添削する。</p> <p>③ 動画編集アプリ Canva を使用して、各自が設定したテーマの紹介動画を作る。(図3) 生徒が設定したテーマとして、「関西万博」「修学旅行」「母国の食」等が挙げられた。</p>			
図1	図2	図3	
			
授業者のコメント・児童生徒の主な反応等			
<p>Kahoot!を用いて復習することで生徒も気軽に復習ができるため、毎授業実施している。図1のようなイラスト問題を途中で挟むことで、生徒も楽しんで取り組んでいる。</p> <p>動画作成に関しては、共有ノートで取り組ませることにより授業外での生徒同士の交流も増え、コミュニケーション能力の向上にもつながった。また、来年度から就職の生徒もいるため「相手目線に立って考える」ことも意識させた。苦戦しながらも工夫を凝らそうとしている姿が見られ、彼らの成長が感じられた。</p>			